

二水NSH通信

平成 26. 3. 17 発行
No. 7 最終号

花種時く三月



柔らかな春の日差しに心躍る今日この頃、保護者の皆さまいかがお過ごしでしょうか。「春爛漫、心新たに…」の巻頭言で始まったこの通信も、締め括りです。

今年度は「いしかわニュースーパーハイスクール事業」にもとづいて、本校の人文科学コースと自然科学コースが船出する、メモリアル・イヤーでした。両コースに共通する取組としては、少人数編制による課題探究活動や、楽しく教養を深め、学問や職業へのモチベーションを高めた秋の研修旅行がありました。それらに加えて、人文科学の模擬裁判実習やグローバルゼミ、自然科学のいしかわ科学グランプリ出場やSSH合同発表会などの場面で、42名+40名の生徒一人ひとりが、主体的に生き生きと学習するとともに、大きな成果をおさめてくれました。その成長ぶりは、指導する我々教職員を触発するほどであったと言っても過言ではありません。また、2年生全体や1年生を対象とした様々な発表の機会を設けることにより、NSHが本校全体により波及効果をもたらしたと思っています。

さて4月からは、いよいよ「集大成の3年生」がスタートします。この1年間、日々の学習や部活動と並行しながら様々な知的活動に積極的に取り組むことで培った「行動力」や「集中力」、そして「段取り力」や「切り替え力」を十二分に発揮し、NSHが掲げる3つのモットーの最後＝「誇らかな進路実現」という大輪の花を咲かせる来春三月になるよう、教職員一丸となって支援していきますので、今後とも宜しくお願い致します。

人文科学コースの様子

●204H NSH成果発表会●



「2020年東京オリンピックによる影響」



「未婚率の上昇を解消するために」



「平成時代の流行現象」

2月18日に、1年生の文系志望者全員を対象にリサーチ課題探究の成果を発表しました。1月末の校内コンテストからわずかな期間で完成度を高めた素晴らしい発表でした。また司会や挨拶、参観者の受付や案内などの運営も生徒たちがしっかりと爽やかに行いました。

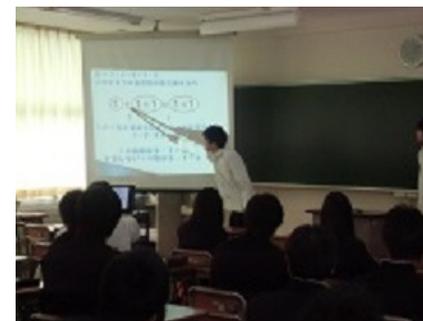


司会で盛り上げた小原君

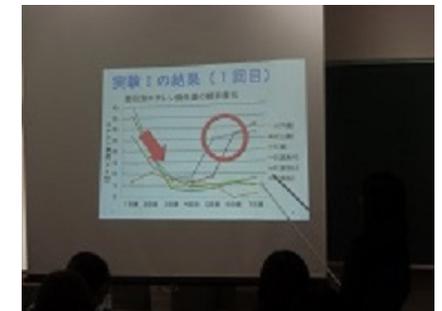
自然科学コースの様子

●205H 2年生全体（1月22日）、
1年生理系志望者全員（2月18日）に課題探究の成果を発表●

どの班も内容の充実したプレゼンを行い、2年生代表として堂々と、探究活動の内容やそれを通して発見したことなどについて発表しました。



1年生からは「興味を持って楽しくプレゼンが聞けた。」「自分も将来、先輩のように自分の興味のあることを探究し立派に発表したい。」等の感想が聞かれました。



生き生きと充実感を持って発表した2年生を見習って、自然科学コースを志望する1年生が、来年度も積極的にそして楽しく探究活動を行ってくれることを期待します。